

いしおか

市議会だより



第3回臨時会

石岡市職員等の
給与に関する条例を改正

2ページ

一般質問 15人が登壇
議案質疑 4~8ページ
9~10ページ

第4回定例会

経済部の八郷総合支所への
移転を計画

平成22年4月から

2ページ



第23号

請願・陳情の概要と審査結果 11~12ページ
常任委員会の活動 12ページ

ぎかい
広報紙

平成22年2月15日発行

平成22年4月から

経済部の八郷総合支所への 移転を計画

12月1日から16日にかけて第4回定例会が開催されました。

今回の定例会は久保田市長の誕生後に開催された初めての定例会であったため、一般質問では、市長が掲げる公約についてさまざまな質問が出されました。

岡野孝男議員からの「市長の公約にある、経済部の移転等を含めた八郷総合支所の機能充実を図る」という点についての質問に対して、市長からは「平成22年4月から八郷総合支所への移転を計画しているところです。」との答弁がありました。移転により、主要施策である農林業や観光事業における機能の充実が期待されるということです。（※4ページ「一般質問のページ」参照）

また、今回の定例会では市当局から19議案が提出されました（※左ページ参照）。主なものとして、各会計の補正予算、石岡市職員の勤務時間・休暇等の条例改正、朝日里山学校の指定管理者の指定、教育委員会委員の任命についての同意を求めることなどがありました。

●有明中学校

仮設校舎建設

有明中学校については、耐震診断の結果、基準を大きく下回っており、早急な対応が求められていました。今回の補正予算に「有明中学校仮設校舎借上料」が計上されましたが、これは教育委員会とPTAや地区の区長、代表者の方々との協議の中で、旧八郷高校を利用

する場合の移動に伴う生徒への負担、体育館が使用できない点など、学習や部活動への支障が問題として提起され、それらを考慮した結果、仮設校舎で対応するという方向が決まったことによるものです。

●朝日里山学校

指定管理者へ



体験型観光施設朝日里山学校について、指定管理者として「特定非営利

活動法人アグリやさ」とを指定するという内容の議案が提出されました。

（指定期間は平成22年4月1日から27年3月31日までの5年間。）

質疑では「指定管理を行う理由」「地域の活性化、観光の発信基地としての役割について、今後どうなるのか」といった質問が出されましたが、「直営に比べ人件費等のコスト削減が図られ、また、多様な事業展開を図ることが可能と考えます。」「指定管理者と管理運営の基本協定を締結し、その中で業務内容などが確認されるので、機能は確保されます。」といった答弁がありました。

今回提出された議案については、本会議や各委員会の中で、さまざまな角度から審査をした結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。また、人権擁護委員の候補者については、適任と決しました。

第3回臨時会 石岡市職員等の 給与に関する 条例を改正

11月27日に開催されました第3回臨時会では、国の人事院勧告に準じた、石岡市職員等の給与に関する条例の改正、職員等の人件費の減を反映した一般会計を始めとする各会計の補正予算、土浦石岡地方社会教育センター一部事務組合の解散についてなど、計12件の議案が提出されました（左ページ参照）。

給与等の改正については、職員の給料表を4月に遡って改定し、0・2%の引き下げと、期末・勤勉手当を年0・35%引き下げ年

4・15月とするものです。市長・教育長・議員については期末手当を年0・25%引き下げ年3・10月とするものです。

土浦石岡地方社会教育センターについては、平成22年3月31日で解散するための協議を行うため、地方自治法に基づく議会の議決を求めるものです。

審査後の討論において、議案第84号、第91号、第92号について、「職員等の給与減額の中で併せて特別職の減額の条例も出すべきではないか。また、職員の給与条例の改正について、職員組合と十分に労使交渉をしてから出すべき。」との反対討論が行われましたが、その後の採決では賛成多数で、またその他の議案については全会一致で、提出された全ての議案について原案のとおり可決しました。

市長提出議案の審査結果

第3回 臨時会 * 第3回臨時会（11月27日）で審査した市長提出議案の概要と結果は次のとおりです。		
議案第84号	平成21年度石岡市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第85号	平成21年度石岡市授産所特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第86号	平成21年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第87号	平成21年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第88号	平成21年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第89号	平成21年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第90号	平成21年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第91号	平成21年度石岡市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第92号	石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び石岡市教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第93号	石岡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第94号	土浦石岡地方社会教育センター一部事務組合の解散について	原案可決
議案第95号	土浦石岡地方社会教育センター一部事務組合の解散に伴う財産処分について	原案可決

第4回 定例会 * 第4回定例会（12月1日～12月16日）で審査した市長提出議案の概要と結果は次のとおりです。		
議案第96号	平成21年度石岡市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第97号	平成21年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第98号	平成21年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第99号	平成21年度石岡市老人保健特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第100号	平成21年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第101号	平成21年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第102号	平成21年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第103号	石岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第104号	石岡市地域包括支援センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第105号	指定管理者の指定について（石岡市体験型観光施設朝日里山学校）	原案可決
議案第106号	市道の認定について	原案可決
議案第107号	市道の認定について	原案可決
議案第108号	市道の認定について	原案可決
議案第109号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（浅田 順 氏）	同 意
議案第110号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（石橋 凱 氏）	同 意
議案第111号	監査委員の選任につき同意を求めることについて（久保田 満男 氏）	同 意
議案第112号	石岡市及び事務組合公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて（横田 由美子 氏）	同 意
諮問第 2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（青木 祥太 氏）	適 任
諮問第 3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（皆川 信之 氏）	適 任

平成22年 第1回定例会のお知らせ

月 日	曜	時 間	主 な 内 容	場 所	月 日	曜	時 間	主 な 内 容	場 所
2月23日	火	午後2時～	議案の提案理由説明など	本会議場	3月10日	水	午前10時～	予算特別委員会(都市建設)	全 協 室
3月 1日	月	午前10時～	一般質問	//	12日	金		予算特別委員会(総 括)	//
2日	火		一般質問	//	15日	月	①午前10時～ ②午後1時30分～	常任委員会(総務企画・教育福祉・市民経済・都市建設)のいずれか。 ※告示の際に決定	委員会室
3日	水		一般質問	//		火	①午前10時～ ②午後1時30分～		
4日	木		議案質疑	//	16日	火			
5日	金		予算特別委員会(総務企画)	全 協 室	17日	水	午前10時～	議会運営委員会	全 協 室
8日	月		予算特別委員会(市民経済)	//	18日	木	午後 2時～	議案の採決など	本会議場
9日	火		予算特別委員会(教育福祉)	//					

八郷総合支所の有効活用について

有効活用について



おかの 野 孝男

問 八郷総合支所の有効活用については、これまでいろいろな角度から論議されてきましたが、一向に進展せず、市職員も年々減らされているのが実情です。総合支所の現状と住民の方々の声、現在の反応について伺います。また市長が掲げる「元気いしおかプロジェクト」の中で「経済部の移転等を含め、八郷総合支所の機能充実を図ります」とあります。そこで、経済部の移転等をするならば、その時期、機能充実の規模について伺います。また、本庁舎の耐震性を考慮し、情報システム課自体を総合支所に移転する考えがあるかどうか、伺います。

答 市民の方々から、合併後の総合支所の空きスペースを見るたび、とても寂しく、つらいとの声があり、その思いを痛感しています。経済部の移転について、時期は平成22年4月からと計画しています。移転により、主要施策である農林業や観光事業の充実が期待されます。電算システムについては、サブサーバーを支所に配置し、万が一一本庁舎に被害が生じた場合に対応できるよう考えています。システムの全面的な移設は、大規模な改修、本庁支所間の通信回線の増強などが必要となることから、庁舎のあり方そのものの検討を踏まえ結論を出すことになると考えており、適時適宜可能なものから移設を図りたいと思います。

その他の質問事項

- 「つくばね」の存続
- 複式学級の教職員確保
- 川又地内不法盛土対策

高齢者の介護支援ボランティア活動を高めるため、ポイント制度を事業化してはどうか



かわむら りょういち 川村 良一

問 「稲城市等で実施されている介護ボランティアアポイント制度」の導入について。これは資格が必要な介護のボランティア活動ではなく、65歳以上の方が指定される施設・事業等で単純作業（草刈り、ごみ拾い等）を行い、それらを通じて生きがいを見出しながら、ためたポイントを紹介保険料に充当できるという制度です。国などから事業費が出るので市の負担は少なく済みそうです。幅広いボランティア活動も見込まれるいい結果が出ると思いますので、ぜひ導入をお願いします。

ます。

答 この制度は、高齢者が行った介護支援ボランティア活動の実績にポイントをつけ、ためたポイントを交付金として転換し、保険料等に充当するものです。対象は65歳以上の介護保険第1号被保険者、対象となる事業及び活動は、市の指定を受けた受け入れ機関等でのボランティア活動です。「地域ケアの推進に不可欠な住民参加に関する認識が高まる」「社会参加活動等に参加する元気な高齢者が増加する」「介護給付費等の抑制につながる」ことを目標に運営されます。当市でも、高齢者の医療費、介護給付費の抑制を図るため、介護予防事業の地域資源事業として、仕組み等をよく検討し、取り組む方向で考えたいと思います。

その他の質問事項

- 総合窓口とは
- ペットのストレス減少のため「ドッグラン」の設置を

業務量の算定について

適正な人員配置のために



とくまさ ちひろ 徳 増 千尋

問 業務量の算定について、これを行わないと、どこの部署が本当に忙しいのか、わからないと思います。事務事業分析シートを見ても、仕事に対する職員数・従事時間・嘱託・臨時職員数が出ていません。私は業務棚卸表を作成し、業務の洗い出しが必要と考えます。この棚卸表を見て、市長のご判断で事業の可否、予算づけなどをしていただきたいのです。また、棚卸表により、誰が何時間働いて、どのくらいの成果が書き込まれるので、人事評価をリンクさせれば、1枚で済みます。事務事業評価を移行し業務棚卸表にすることができないのか、伺います。

答 当市の厳しい財政状況を考えた中では、人材を活用し、いかに業務を効率化し、新たなニーズに対応する人材を創出していくかが課題と考えます。組織目標を明確にし、住民ニーズや業務量に応じた人員配置のためには、業務実態の把握は必要なことと認識しています。現在、行政経営システムの 일환として、事務事業の分析及び業務量の算定調査が行われていますが、この表だけでは、職員個々の正確な業務量は算定できません。しかし、これも1つの資料として参考にし、人事評価システムと連動した形で人員配置に努めていきたいと考えてます。

その他の質問事項

- 霞台厚生施設組合の広域化
- 石岡駅周辺整備
- イベント広場にコンパクトな新庁舎建設



やまもと すすむ
山本 進

問 私はこれまでの現場経験から、小学生にはまず母国語である日本語の学習を優先すべきと考えます。当市では具体的な指導計画の作成に当たり、新学習指導要領の目標をどう受け止め、それをどう配慮したのかについて伺います。また、※1 AETを含めた教師の研修に要するコスト、教材の購入のための予算、外国語活動の導入に伴う国・県からの支援や補助の具体的な内容について伺います。また、政府の事業仕分けで「英語ノート」（補助教材）の予算が廃止されるとのことですが、今後の対応について伺います。

答 小学校の外国語活動は、言語や文化について体験的に理解を深めることや、音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養うこととされており、中学校での能力育成において必要なことから、さらなる充実を図りたいと考えます。導入への支援として、国は5・6年生への「英語ノート」の配付と、教員研修のガイドブック、DVDの配付。県は教員研修会の実施。市は※1 AETの各小学校への配置、教師用の指導資料、英単語の絵カードの配付、担当英語指導主事による訪問指導の実施など、費用は約800万円です。「英語ノート」については、今後の国県の方針と合わせ対応するとともに、都市教育長協議会にも提案して、方向性を見出せるよう努力したいと思います。

小学校の

外国語活動について



おかの さえ
岡野 佐工

問 観光施設の有効活用について、市内にはフラワーパーク等、さまざまな観光施設がありますが、その利用状況は、ゆりの郷以外、利用者が減少しています。一方、本市は東京都文京区と災害時における相互応援に関する協定書を結んでいます。そこで、縁があつて災害協定を締結している文京区と友好都市を結んで交流事業を推進し、交流人口を増やして、市の活性化につなげてほしいと思いますが、どう考え、どうお考えか、伺います。

万人の誘客があり、40%以上は県外からのお客様です。今後さらに県外からの誘客を図ることは重要なことと認識しています。現在、首都圏への誘客活動として、都内で開催されるイベントへの参加、パンフレットの配布、ホームページへの掲載等を行っています。また、北関東自動車道と東北道との接続に伴い、栃木県・群馬県のお客様のため新聞への掲載、佐野サービスエリアでのキャンペーン等を行い誘客に努めています。文京区とは旧石岡のときに交流事業を行っており、また、防災協定もあることから、比較的スムーズに交流事業が可能ではないかと考えます。何か機会を捉えて、交流事業、さらには姉妹都市の締結と進んでいければと思います。また、70キロ圏という中で、東京都下の各区にも働きかける必要があると考えており、積極的にPR活動と事業展開を考えていきたいと思っています。

観光施設の有効活用について 文京区との交流事業を

答 市内観光施設は年間55

問 645年の大化の改新以降、石岡は茨城郡の中心地でした。貝地二丁目には行政を行う郡衙や、郡寺と思われる茨城廃寺の存在が知られています。遺跡調査の結果、寺院の遺構等が明らかになりましたが、現在は埋め戻され畑地となり、立て看板がその存在を示すだけです。今まで、なぜこのように放っておかれたのか、私はかなり遺憾に思っています。そこで、市や県、国の史跡指定を受けられるよう保存すべきと思いますが、どうお考えか。また、常陸国茨城郡寺史跡保存会からの調査推進の要望を踏まえ、その後の調査・協議の進捗状況について伺います。



ひしまつ かずひろ
菱沼 和幸

答 茨城廃寺の保護・保存は非常に大事であると考えます。昭和54年から3か年、発掘調査を行いました。寺域全体の把握については、まだ未確定です。当遺跡は文化財マスタープランの中でも重要な位置づけとなっており、積極的に保存を進める必要があると認識しています。史跡保存会の要望の後、県文化課と協議を行い、学術調査は積極的に進めるべきだが、指定には全体的な範囲確認を行うことが先決との指導を受けました。指定に向けて準備を進めたいと考えますが、文化財の指定には地権者の方々の同意が必要で、引き続きご理解をいただきながら、県と協議を行い、進めていきたいと考えます。

歴史の里・石岡 茨城郡寺史跡を今後どう考えるか

- 救急救命活動
- 地域資源の利活用

※1 AET : Assistant English Teacherの略で英語指導助手のこと。

当市における

結婚相談事業について



つかや しげ いち
塚 谷 重 市

問 私は次代を担う後継者つくりのため、当市でも、結婚支援事業は大変重要ではないかと考えます。当市における結婚相談支援事業について、相談員の人数、成立数、カップリングパーティー等の実績等について伺います。県でも「いばらき出会いサポートセンター」が発足したと聞きますが、本市とのかわり、推進に当たっての考えを伺います。また、実際に至らない方が増えている中で、安心して相談できる環境づくり、気配りが大事だと思いますが、どのようにお考えか伺います。

答 結婚支援事業として、石岡・かすみがうら・小

美玉の3市で構成される石岡地方結婚相談所があり、毎月1回、相談員会議を実施しています。婚姻成立数は平成18年度が11組、19年度が14組、20年度が10組、21年度は11月末現在で6組です。また、ふれあいパーティーでは、毎年数組のカップルが成立しています。一方、農業後継者結婚相談員連絡会議では、成婚数が過去3年間ゼロです。出会いサポートセンターについては、市民生活課で事業案内を行っており、市報等によるPRに努めたいと考えます。今後は、県や関係機関との連携を図り、出会いの支援に努めるとともに、話し方、自己表現等のマナーアップ講座、イベントの見直しやカップル成立後のサポートに努めていきたいと考えています。

その他の質問事項
●市所有地の有効活用について

市長所信における人口減少対策について

問 市長所信の人口減少対策について、①雇用創出のための企業誘致の取り組み状況。②地場産業の活性化への具体的な内容。③教育環境の充実とありますが、どのような環境をイメージするのか。④その他、石岡市として取り組んでいる施策について伺います。また、今後は企業誘致と併せ、首都圏のベッドタウンとしての取り組みや、都会の人のニーズに合わせた教育を取り入れた独自の環境整備を行うなど、人の誘致についても検討していたらと思います。



むら かみ やす みち
村 上 泰 道

答 ①固定資産税の特例措置、緑地面積率の緩和等の優遇策があり、また、地下水採取の実施に向けた協議を行います。②酒味噌、菓子等の特産品はもちろん、市全体の産業の育成を考えます。③ハード面として学校施設の耐震化、適正規模・適正配置に向けた統合の推進。ソフト面として英語活動の充実を図るため※1 A E Tの配置、いじめや不登校対策として適応指導教室を活用した相談活動に当たりたいと考えます。④中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地への居住人口の増加を図りたいと考えます。これらの各政策につながりを持たせることで効果を上げることが肝心であり、地域資源を財産ととらえ、特色ある政策を推進することが、結果として人口減少を止めることになると思います。

その他の質問事項
●市民生活優先のまちづくり
●行政と市民との情報の共有化
●健全な財政計画

選挙の改善について

投票時間・投票所・開票場所



せき ぐち ただ お
関 口 忠 男

問 ①先の選挙時に投票時間を2時間短縮し18時までとしましたが、市民の反応はどうか。また、次の参議院、県議会議員選挙はどうなるのか。②期日前投票の場所について本庁・八郷支所、石岡駅前の3か所が最適か私は多くの市民が利用する施設、大型ショッピングセンターへ設置してはどうかと思いますが、どうお考えか。③投票所の集約、増設は。④投票時間の短縮に伴う、今後の開票時刻について。⑤本庁ロビーでは開票に支障を来すと感じますが、開票時間短縮への手法、考え方を伺います。

答 ①苦情は特になく、

逆に短縮により、いち早く選挙結果が判明したことの肯定的な意見が多くありました。国県の選挙は県選挙管理委員会の承認が必要ですが、18時までの統一した投票時間にしたいと考えます。②現在の3か所が適当な場所と考えます。ご提案は選挙管理委員会へ申し入れたと思います。③現在の52か所のままで今後も執行したいと思っています。④国県の選挙は、県選管が決定しますが、開票は全ての市町村の投票終了後の20時以降になります。⑤事前準備や当日の事務の関係から、今後もスピースの有効活用を図りながら実施したいと考えます。時間短縮のために、先進事例など取り入れながら、開票事務の適正、迅速化に向け取り組みたいと考えます。

その他の質問事項
●市政について

※1 A E T : Assistant English Teacherの略で英語指導助手のこと。



むら やま ゆたか
村 山 裕

問 コンバクトなまちづくりに向けて、石岡市役所をイベント広場に移動することで、人の流れをまち内につくり、中心市街地の活性化につなげていきたいという想いがあります。箱物はいららないという話もありますが、同じお金をかけるならというところで、耐震補強と新庁舎建設について、①現庁舎の状況として、耐用年数、メンテナンスの費用について。②耐震構造にする場合の費用（建物・設備）について。③施工後の耐用年数について。④その他、想定できる費用について。⑤新庁舎を建設する場合の費用について、それぞれ伺います。

答 ①国の省令に基づく耐用年数は50年です。過去3年間の維持管理費は3億4794万円、うち建物修繕費等が4608万円です。②耐震補強の概算工事費を4億7000万円、その他設備として電気、空調、給排水、エレベーター等、全て更新で、さらに約6億2000万円と見込みます。③耐震施工は、耐用年数そのものの延長にはつながらないことから、残り15年となります。④屋上防水や外壁、内壁などの内外装工事、駐車場などの外構工事など約5億4000万円と見込みます。⑤まだ精査していませんが、概ね35〜40億円程度が初期投資として必要と見込んでいます。

●その他の質問事項

●地域商店街活性化法

石岡市役所を

イベント広場へ

福祉・地域活性化など市民生活を優先したまちづくりの具体策は



こ ま つ み よ こ
小松美代子

問 福祉、地域活性化など市民生活を優先したまちづくりについて、市長は、福祉と子どもたちへの子育て支援として「給食費の無料化の実現」「学童保育の小学6年生までの延長」「医療費無料化の拡大」を掲げています。私は、どの子どもたちも学校でしっかりと勉強ができるように、そして進学ができるよう、子育ての支援策はぜひ実現していただきたいと思っています。ただ財源となると非常に大変な問題です。具体的にどう実現させていくのか、伺います。

答 子育て支援について、少子化が進む中、非常に大切な政策と考えます。具体的に「医療費の無料化」については、県の補助事業として小学3年生までの無料化の考えが示されていますが、仮に県からの補助が途絶えたとしても、子育て支援は長いスパンで考える必要があることから、3年生までの無料化は継続して行うべきであり、また、段階的に進めていきたいと考えます。「学童保育の6年生までの延長」については、極力早い時期に実現の可能性を図りたいと考えます。「給食費の無料化」については、一部助成、あるいは所得制限はやらなければならないと考えており、その方向で実現を探る、その努力をしていくということだと思います。

●その他の質問事項

- 水道料金の引下げ
- 新型インフルエンザの対策強化
- 工事請負契約



ま え し ま た か も と
前 島 孝 元

問 本庁舎について、調査の結果、耐震基準を大幅に下回っており、また、築後30数年が経過していることから、いずれは耐震補強か、壊して新築となります。今、耐震化工事を行うと16億数千円かかるということですが、それならば、この庁舎に16億円もかけず、全部を八郷庁舎へ10年程度、引越しをしてはどうかと。その場合、現在の八郷庁舎では狭いので、職員全員が入れるよう一部増築を行う。恐らく16億円もかけずに増築できると思います。そして、その10年の間に基金を積んで、どこへ新築するか検討を進めてはどうかと、私は以前から考えていました。

市長は、八郷支所の機能充実を掲げ、今度は経済部を移転すること、これは支所の有効活用としては大変結構なことだと思えますが、さらに私の案に対して、機能充実という点から、どのようなお考えか、伺います。

答 総合支所の機能充実を図るべきという中において、将来的には本庁を総合支所に移すべきではないかというご提言ですが、貴重なご意見と思います。しかし、この件について、現時点では本庁そのものを、どのような方向で持っていくかということも決まっていない段階ですので、ご提言として伺います。

●その他の質問事項

- 石岡駅周辺整備事業
- BRT整備事業
- 統合問題と耐震化
- 政治倫理

経済部の移転等を含めた八郷総合支所の機能充実について

駅前・東ノ辻線 整備事業について



たかの 野 かなめ 要

問 長年の懸案事項であります駅前・東ノ辻線の整備について、沿線地域は、車がやっと1台の道路幅員で、雨水排水も悪く、住宅は道路事情に係なく建ち並ぶなど、都市計画が全くなされていない場所であり、かつ、防災の面からも非常に危険です。整備にあたり、財源は合併特例債と道整備交付金を活用するとのことですが、いつ着手していつごろまでに完成させるのか。合併特例債の期限後はどうするのか。また、駅前・東ノ辻線とは別に、この地域に対して狭あい道路の整備、雨水排水等の整備を進める用意があるのか、伺います。

答 平成20年3月の石岡駅東土地地区画整理事業の完成により、総延長1500メートルのうち300メートルが整備されました。現在、24年度までの計画で、残りのうち市役所通り前からの200メートル区間について整備を進めています。今年度は用地の測量等をしており、来年度から用地買収や家屋補償に入れるかと思えます。その先は、順次整備を進めていく予定です。合併特例債は平成27年度が期限であり、その先は、新たな補助事業等を取り入れ、整備を進めたいと考えます。また、狭あい道路等の整備については、現地を確認し、緊急性や重要度の高いところから計画的に整備を進めています。

その他の質問事項

●市長のまちづくりの基本理念
●一部事務組合の整理統合・複合化
●道路行政
●市指定「三袋

川又地区における 不法残土埋立てについて



あきらの 昭 せき 関

問 ①市の損害補償請求の内容について。②破壊された排水設備と道路の復旧について。③残土は将来も取り除かれる可能性があることから、残土の下に暗渠を設置し、本格的な排水路を建設してはどうか。④将来に向けた解決策として、住民が納得できるような意向を取り入れた土壌検査を実施し、その上で残土を含めた周辺土地を市が買収し、住民が望む埋立地の活用のため、早急に開発計画を明確にすれば、住民の理解を得られると思います。が、どうお考えか伺います。

答 ①平成21年10月23日付で、不法埋立てを行った業者の代表に対し、2週間の期限を切り、排水路整備工事費、土壌・水質分析関連費等、合計で1730万2500円と、今後、その他の損害額が判明、確定した場合、さらに請求する見込みとした内容で請求を行いました。②道路等の復旧には、大量の土砂の撤去が必要で、今後の対応は、石岡市不法盛土対策本部会議で検討することになります。③もとの水路は土砂の下にあり、本格的な整備は土庄の影響等を考慮した設計・施工となり、多額の費用がかかるため、将来的な土地利用を含め、今後の改善計画と合わせた整備になると考えます。④今後の解決策として、水質検査の結果報告の機会を、地元の方々の意見を聞く場として、話し合いの中で対応策を検討していきたいと考えます。

その他の質問事項

●新型インフルエンザ
●暴走族の騒音公害

市長マニフェスト 教育の充実について



いけ だ まさ ぶみ 池 田 正 文

問 児童生徒の不登校の未然防止と学校復帰を図るために適応指導教室を設置し、教育カウンセラーや派遣指導主事等による相談支援事業の実施、心の教室相談員による相談活動を行っているとのことですが、市内27小中学校のいじめ、不登校の現状や教育相談などの具体的な件数について伺います。また、心の問題や悩みを解決するために臨床的な技法を用いる専門家である臨床心理士について、子どもに限らず保護者に対しても、教育相談や対策のために配置・派遣するとうたわわれていますが、これについての考えを伺います。

答 市内小中学校の現状について、10月末日現在で、いじめは14件、30日以上の不登校児童生徒数は59人です。教育相談件数ですが、配置されている4人のスクールカウンセラーと4人の心の教育相談員で対応した昨年度の総計は、2000件を超えており、また、適応指導教室での面談による相談や電話相談は、450件を超えています。相談内容は、不登校、友人関係、家族、家庭の問題、あるいは学習・進路に関することなど、多岐にわたっています。臨床心理士について、心の教育相談というスタンスの中では、臨床心理士の関わる部分は非常に大きいものがあります。財源の関係もありですが、配置する方向で努力していきたいと考えます。

関 昭

問 有明中学校については、定例会、あるいは教育福祉委員会において、大変議論がされてきました。これまでの教育委員会の説明では、旧八郷高校への移転に比べ、プレハブ校舎の建設は、費用が3年間で約5000万円多くかかるということから、旧八郷高校への移転ということで、地元住民やPTAの理解が得られるよう説得したいと伺っていたかと思えます。

答 教育委員会では、平成20年度に実施した耐震診断の結果を受け、対策

を検討した結果、旧八郷高校を移転先に提案する

として、数回にわたりPTAや地区の区長、代表者の方々に説明し、意見を伺いました。その協議の中で、移動に伴う生徒の負担、旧八郷高校の体育館が使用できないなど、学習や部活動への支障が問題視されました。そういう中で10月21日に仮校舎でという協議がなされ、10月28日に仮校舎建設の要望書がPTA関係者から提出されました。その後、11月の定例教育委員会ですその方向性について承認をいただきました。検討した結果、仮校舎が地元やPTAの方々に對して、一番の方法という考えを持ったことから、今回の補正予算をお願いすることになりましたので、ご理解をいただきましたと思います。

●その他の質問事項 指定管理者の指定

●議案第96号 石岡市一般会計補正予算

有明中学校

プレハブ校舎借上げについて

ざあんしつぎ

前島孝元

問 新型インフルエンザ予防接種費の7806万1000円について、県は市町村に対し、12月4日までに接種計画を作つて提出するよう通知がきていると思いますが、石岡市ではどのような計画書を提出したのか伺います。また、市民へのPRはどのように行っているのか伺います。私が心配しているのは、1歳児から就学前の幼児についてです。本市では対象者は何名になるのか

●議案第96号 石岡市一般会計補正予算

新型インフルエンザ予防接種費について

また、幼児がいるご家庭に對して、行政サービスという意味も含めて、市が小児科と協議をして割り振りをし、通知を出してはどうかと思いますか、どうお考えか、伺います。

答 インフルエンザの予防接種の計画について、当市でも、小中学校の集団接種について12月中旬から入っていききたいということ、準備をしています。PRについてはワクチン供給の関係からなかなか周知できませんでしたが、問い合わせも、かなりの件数がありました。11月26日に新聞折込みで周知を行いました。今後も随時、周知をしていきたいと考えます。また、ホームページには12月1日から掲載しています。市報も12月15日号に掲載する予定です。就学前の幼児は3474人います。個人通知については、国の方針が示され、接種スケジュールが公表されている状況で、ワクチンの接種も10月から始まっていることから、個人への通知はできないと考えます。

●その他の質問事項 農業集落排水事業

岡野孝男

問 農業集落排水事業特別会計予算の大幅な補正減について、当初の予算から2億3656万9000円もの減額は聞いたことがありません。しかも、これは補助金が絡んでいる事業とのことですが、なぜこのような減額になったのか伺います。

答 事業の予算については、県と予算要求前にヒアリングを行い、それに伴い予算を要求していますが、国も県も、市も同じだと思いますが、昨今の厳しい財政状況によって、今回、このような大幅な減になったものと思います。恋瀬地区の農業集落排水事業については、当初見込みから予算が大幅に削減という状況ですが、こういった状況は来年度も続くかと推測されます。そういった中で、インフラ整備については今後、議員の方々の意見も伺いながら、議論を重ねたいうえで、整備の方法について検討していきたいと考えます。

●その他の質問事項 ●補正予算（予防接種・柿岡中学校） ●指定管理者

●議案第100号 農業集落排水事業特別会計補正予算

大幅な予算削減の理由について

●議案第96号 石岡市一般会計補正予算

上池公園整備事業について

池田正文

問 上池公園整備事業について、今回の1000万円の減額補正の理由について伺います。また、公園整備に際しては、ワークシヨップによって、地域住民の考えを整備に盛り込むということですが、どのような協議がなされ、周辺整備の考え方など、どのようなことがあったのか伺います。また、今年度末には整備が完了すると思いますが、事業の見通しについて伺います。

答 減額は、基本設計のトイレやあずまの構造を実施設計で精査し、規模に合ったものに変更したことや、入札差金が生じたためです。ワークシヨップでは、みんなの原っぱを基本方針とした、触れ合う、元気になる、学ぶといった3つの個別

方針が出されました。それをもとに、基本設計で2回、実施設計で1回、さらにワークシヨップを行い、その中で、子供たちの様子が見渡せるように、周囲は塀で囲まないように低木にしたり、高齢者の方々がグラウンドゴルフ等ができる空間を確保したり、上池のイメージを残すための小さな池などの意見を取り入れました。周辺整備については、進入路が狭いのため、道路の拡幅や街路灯の設置などが必要と認識していますが、周辺地権者の協力が得られず、今のところ拡幅の予定はありません。当事業は10月23日に土工や植栽工事等の土木工事と、トイレやあずま等の建物工事の入札を実施しており、今年度末には完成する見込みです。

小松美代子

問 柿岡中学校の耐力度調査委託料について、12月の補正予算として計上されています。耐力度調査にはそれなりの時間がかかると思いますが、調査結果は年度内に出るのかどうか伺います。また、柿岡中の改築の場合には統合が前提になるかと思いますが、柿岡中はどこに建設を考えているのか伺います。さらに統合を前提とした場合、当然スクールバスの

●議案第96号 石岡市一般会計補正予算

柿岡中学校耐力度調査について

答 柿岡中学校の改築に伴

運行が考えられますが、現在の敷地に建て替えるとなると、建物の配置や進入路も含め、立地条件が非常に悪いと懸念しますが、その点、どのような考えか、伺います。

う耐力度調査の結果については、年度末の3月末までに提出されるよう取り組みたいと思います。また、改築については、統合計画の懇談会等でも現在の敷地に建設すると説明しています。そういうことから今は、現在の柿岡中が建つ敷地内での建設を考えています。位置はまだ決まっていません。柿岡中を改築した場合、統合計画審議会でも八郷南中、有明中の統合校として使用する方向が示されています。また、懇談会の中でも、スクールバスの運行ということ

●その他の質問事項
●指定管理者の指定
●市道の認定について

を説明してきました。現在の校門からというのはバスの運行上、非常に危険性が伴うと考えられますので、そういう点も含め、安全にスクールバスの運行が図られるよう対応したいと考えます。

●議案第105号 朝日里山学校

指定管理者の指定について

徳増千尋

問 石岡市体験型観光施設朝日里山学校の指定管理者の指定について、今回、指定管理者となる団体「特定非営利活動法人アグリやさと」について、地域活性化という部分で今までのような実績があったのか。応募のあった他団体との違い、特筆した部分について伺います。また、事業計画が提出されていると思いますが、地域に貢献するようなこと、活性化されるようなプログラムがあれば伺います。朝日里山学校については地域密着型なので、JAやさと出身者のいる「アグリやさと」にやっていただくのは本当にいいことだと思いますが、慣れ合いと受け取れないよう、十分気を付けていただきたいと思います。

答 「アグリやさと」の平成21年度の体験受け入れ実績は、約3000人、うち約1700人が朝日里山学校を利用した体験です。他団体との大きな違いとして、「アグリやさと」の計画は、基本方針、利用者のサービス向上に向けた各種企画、特に地元の団体との連携を図りながら、地域の資源と特色を生かす提案があり、収支計画も適切でした。プログラムは田植え、稲刈り、野菜収穫、間伐等の農林業の体験、ハイキング等の自然体験、ミニ門松づくり等の作業体験、ピザ、そば、ジャムづくり等、食の体験です。この団体は地域から生まれており、地域の特性を生かし、地域との溶け込みの中で、地区の資源、農地の有効利用など、近隣の皆様方と一緒にやっていくことを考えています。

請願 & 陳情

平成21年第4回定例会では、皆さまからご提出いただいた次のような請願・陳情を審査しました。なお、「審査結果」に示す各語の意味は、次のとおりです。

採 択……請願・陳情に示された願意が妥当で、かつ、実現の可能性も見込める等と判断したもの。
不 採 択……右記以外のもの。
継続審査……引き続き次期定例会までの期間に審査する場合。

以前から継続して
審査を行ってきた
請願・陳情

若宮四丁目の道路整備に
関する請願

付託 平成21年

第3回定例会

要旨 本紙第21号に掲載
都市建設委員長報告の要旨

審査では、「途中まで
できている道路なので、
最後までやるべき」とい
った意見、「舗装だけで
は陳情の主たる目的の達
成は困難で、一体的な整
備が望ましいのではない
か」といった意見が出さ

れました。その後、採決
の結果、本陳情は不採択
とすべきものと決しまし
た。

審査結果 不採択

出され、全会一致で採択
すべきものと決しました。

審査結果 採択

介護療養病床廃止中止を
求める意見書採択を求め
る陳情

付託 平成21年

第3回定例会

要旨 本紙第21号に掲載
教育福祉委員長報告の要旨

審査では、「現厚生労働大臣から、介護療養病
床の廃止について、凍結
する考えが表明されたこ
とを受け、この意見書の
提出は妥当」との意見が

「地域の県立高校の存続
と、30人以下学級実現で
ゆきとどいた教育を求め
る意見書提出」に関する
陳情

付託 平成21年

第3回定例会

要旨 本紙第21号に掲載
教育福祉委員長報告の要旨

審査では、「昨年度も
同様趣旨の陳情を、当委
員会で不採択とした経緯
があり、また、本陳情に関
する県の動向も、大きく
変わらない状況では、昨

年度と同様に不採択とす
べき」との意見が出され、
採決では、全会一致で不
採択とすべきものと決し
ました。

審査結果 不採択

平成21年第4回定
例会で議題とし、
委員会へ審査を付
託した請願・陳情

改正貸金業法の早期完全
施行等を求める意見書を
政府等に提出することを
求める請願

紹介議員 岡野 孝男

村上 泰道

要旨 すべての人が多重
債務に陥らないように、
現存する多重債務者が早
期に救済されるよう、以
下の施策を求める意見書
の提出を要望します。①
改正貸金業法の完全施行
②自治体での相談窓口支
援の充実。③セーフティ
ネット貸付の充実。④ヤ
ミ金融の徹底的な摘発。
市民経済委員長報告の要旨

国では多重債務者対策
本部を設置し、多重債務
者や自己破産者の減少な
どの成果をあげているが、
さらなる解決のためには、
本請願で求める施策の推
進は必要で、願意妥当と
の認識を持ちました。そ
の後の採決では全会一致
で採択すべきものと決し
ました。

審査結果 採択

教育予算の拡充を求める
請願

紹介議員 岡野 孝男

要旨 子どもたちに豊か
な教育を保障することは、
社会の基盤作りにとって
きわめて重要であり、自
治体の財政力や保護者の
所得の違いで「教育水準」
に格差があつてはなりま
せん。教育予算を国全体
として確保・充実するよ
う、国の関係機関への意
見書の提出を要望します。
経過 教育福祉委員会で
継続審査中

請願「ハッ場ダム中止問
題について」

紹介議員 小松美代子

要旨 ハッ場ダム中止の
意味を十分に検討され、
粛々と中止を進められる
よう国の関係機関への意
見書の提出を要望します。
経過 議会運営委員会で
継続審査中

請願「ハッ場ダム中止問
題について」

紹介議員 小松美代子

要旨 下記事項について、
茨城県知事に対しての意
見書の提出を要望します。
①ハッ場ダム中止に伴い
県負担分の返還を求め、
それを原資に県営水道料
金の引き下げを図ること。
②国のダム政策に翻弄さ
れ続けた地元住民に対し、
将来に希望の持てる生活
再建の実現を国に求める
と共に、ダム推進を図つ
てきた茨城県も相応の責
任を果たすこと。
経過 議会運営委員会で
継続審査中

意見書

第4回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

介護療養病床廃止中止を求める意見書

【要旨】地域住民が、いつでも、どこでも安心して必要な入院医療を受けられるようにするために、介護療養病床廃止計画の中止を要望する。

送付先：内閣総理大臣・厚生労働大臣

改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

【要旨】改正貸金業法の早期の完全施行。自治体での相談窓口支援の充実。セーフティネット貸付けの充実。ヤミ金融の徹底的な摘発。

送付先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、多重債務者対策本部長、金融担当大臣、消費者政策担当大臣、厚生労働大臣、総務大臣、国家公安委員会委員長

コミュニティ施設設置に関する陳情

要旨 斎場跡地の有効活用として、当地域のコミュニティセンターの建設を要望します。
経過 市民経済委員会
継続審査中

JR高浜駅前周辺と愛郷橋・JR高浜駅間の道路

及び排水路の整備についての陳情

要旨 高浜地区は、排水路と下道の整備がなされず、昔のままに放置されているので、早急に安全・安心な生活ができるよう整備を要望します。
経過 都市建設委員会
継続審査中

常任委員会の活動

●石岡市議会には、4つの常任委員会が置かれています。委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、それぞれが、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、各委員会の活動内容をご報告します。

●総務企画委員会

中心市街地活性化基本計画の認定について

中心市街地活性化法に基づき「中心市街地活性化基本計画」が12月7日内閣総理大臣から認定されたのを受け、補助事業として今後、市民・事業者・行政が一体となり、5年間にわたる活性化に向けた取り組みに入ることを報告されました。

委員からは、商店街活性化支援法も視野に入れ、効果を発揮できるような取り組みをしてほしいとの意見が出されました。

そのほか、今期定例会で当委員会に審査付託された2議案については、「原案可決すべきもの」と決しました。

●市民経済委員会

「朝日里山学校」の指定管理者の指定について

当委員会では、朝日里山学校の指定管理者指定についての議案の審査を行いました。指定管理者として指定する「特定非営利活動法人アグリやさ」との実績などの質問に対して、執行部からはグリーンツーリズムの受け入れ実績があることやJAやさとの支援を得られる団体であるなどの答弁があり、審査の結果、可決すべきものと決しました。また委員からは、今後の指定管理者の導入については、その目的である自治体の経費節減が図られるよう進めてほしいとの要望が出されました。

●都市建設委員会

6号バイパス建設に伴う常磐線踏切統合について

付託された議案第107号「市道の認定について」これは、国道6号バイパス建設に伴い、常磐線の踏切整理統廃合工事により新設される道路を、市道A5659号線として認定するものです。現地の確認を踏まえ、委員から、「ここに幅5メートルの道路が必要か。」との意見が出されましたが、「統合する踏切2か所分を合わせた広さ、5メートル強を確保する必要がありません。」との答弁があり、了解しました。その後の採決では、全会一致で可決すべきものと決しました。

●教育福祉委員会

柿岡中学校改築に伴う耐力度調査について

12月11日の委員会で、当委員会に付託された補正予算について、審査を行いました。その中で柿岡中改築に伴う、耐力度調査委託に対し質疑が集中しました。

委員から、統合を見据えた中での改築場所について質疑がされ、執行部からは、統合を見据え対応するものの改築場所は、現敷地であるとの答弁がありました。

市内業者に配慮した委託業務の入札方法についての質疑に対しては、実績等を踏まえ、市内設計業者等が入札に参加できるように担当では考えているとの答弁がありました。

さらに、統合を見据え改築する場合には、統合対象校の保護者に対し説明し、理解が得られるよう対応すべきとの要望が委員から出されました。